

特選 夕虹を見知らぬ人に教へられ
 佳作 みちのくの各駅停車 赤蜻蛉
 佳作 よき記憶のみ蘇る草の餅
 入選 とんぼうや 掠めてあそぶ畦の道
 入選 どこからも見えて古里稲雀
 入選 炎天を避けて地下鉄迷ひけり
 入選 行く春を留めおきたくて パステル画
 入選 カフェオレに砂糖は一つ 小鳥来る
 入選 鉄瓶のほの甘き白湯冬に入る
 入選 白鳥の眠りの羽に月優し

第二十五回 NHK全国俳句大会入選作

佳作 蜻蛉や 供花に止まりて合掌す

第二十六回 長塚節文学賞俳句部門入選作

佳作 蜻蛉や 供花に止まりて合掌す

兼題 「桜餅・沈丁花」他 当季雑詠

清貧の母の忌近し 桜餅
 桜餅残り一つを譲り合う
 桜餅見知らぬ客と譲り合い
 柿若葉雨後の輝き かいまみる
 沈丁花香り過ぎりし宵散步
 夕陽受け 帰宅迎える 沈丁花
 潮の香や ほとと漂ふ 桜餅
 亡き俳師 偲ぶ 縁の 沈丁花
 散歩道姿見せない 沈丁花
 桜餅 手作り守る 老舗かな
 名門の香り 果てなき 沈丁花
 桜餅母の遺影に 先ず 捧げ
 唇に 香り 落ちけり 桜餅
 桜餅葉の 香 染しむ 至福者
 人亡くも 季節 忘れぬ 沈丁花
 香りまで 色付く 如し 沈丁花
 満開の 賑わう 花見 桜餅
 沈丁花 生けて 若や ぐ 老いの 部屋
 発表会 頑張る 孫に 桜餅
 病弱の 妻 癒しを 沈丁花

芙蓉(浦向・石塚みよ子)
 慶子(東京・印出井慶子)
 ひろこ(旭町・宇野啓子)
 譲一(旭町・遠藤譲一)
 幸子(旭町・大岡幸子)
 すみ子(住吉町・落合純子)
 光夫(旭町・川邊充雄)
 信子(住吉町・古谷野信子)
 喜一(新吉町・鹿久保喜一)
 きみ代(坂花町・須賀君代)
 美彩(長井戸・菅谷美津子)
 むりき(住吉町・鈴木力)
 香こ(松岡町・高塚香代子)
 正子(伏木・田村正子)
 きよ乃(陽光台・中嶋清江)
 仁(旭町・中村仁)
 妙子(旭町・前田妙子)
 久子(古河市・渡邊久子)
 春世(内門・渡辺晴代)
 雄節(常総市・和田節男)

俳句

令和六年四月 境町文化協会俳句部

短歌

境短歌会 山鳩

突風に堪えた蒲公英 日差し浴び 黄色く輝き 青空仰ぐ
 川上京子
 春彼岸 きれいに咲いた花々を 仏間に飾り 甘酒を飲む
 川村米子
 道交法 きっちり守る 電気バス 安全快適 良き乗り心地
 古谷野信子
 春風に ゆらり ゆらり 野のすみれ 摘んで遊んだ 友はいずこに
 桜井レイ
 帰り道 利根堤まで 迂回して 遙か彼方に 城を仰ぎぬ
 五月女三枝子
 穏やかな 春の陽受けて まどろみぬ 親子の猫のいと愛らしき
 鈴木喜興子
 早春の 青空高し 寒き風 三日遅れで 難じまいす
 松岡美智子
 春蘭の 細き葉陰に 蕾見ゆ 亡き父の 声聞こゆる 如し
 本島イト子

今年も早いもので三ヶ月が過ぎようとして
 といます。能登の地震があったり、最近では
 サプリメントの被害があったりといろいろ心
 配なこと起きていますが、桜も咲き始め本
 格的な春を迎えようとしています。
 入社・入学を控え楽しみに待っている方も
 たくさんいらっしゃると思います。明るい心
 を持つて日々過ごしていけるよう心掛けたい
 と思います。



4/20 S-Gallery 肅黎實美術館で トークイベントを開催

S-Gallery 肅黎實美術館で開催された境町アートプロジェクト企画「水脈の声 久野和洋×卯野和宏」展の一環として、4月20日(土)、境町出身の画家・卯野和宏さんによるトークイベントが開催され、町内外から約50人が参加しました。
 「継承と未来への創造」をテーマに「水脈の声」と題された本展は、武蔵野美術大学油絵学科教授であった故・久野和洋さんとその学生であった卯野さんの作品や、久野さんの遺品(画材道具やモチーフ)などが展示され、トークイベントでは学生時代の思い出を交えながら久野さんから卯野さんへと渡った絵に対する情熱や考え方などの言葉が様々に語られました。
 参加者からは「絵を描きたくなった」「絵画の向き合い方や作品の迫力を見て背筋が伸びた」との声が寄せられました。



トークイベントの様子

3/26 常陽銀行が防犯ブザーを寄贈

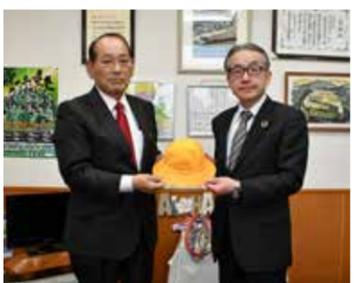
常陽銀行(小嶋和訓境支店長)より、この春入学の小学1年生の防犯に役立てていただきたいと防犯ブザーが新入生183名に贈られました。



寄贈に訪れた小嶋境支店長(写真左)

3/26 茨城むつみ農協が 黄色の安全帽子を寄贈

児童の登下校時の安全を願って、茨城むつみ農協(関常任理事)より、黄色の交通安全帽子が町内小学校の新入生183名に贈られました。



寄贈に訪れた関常任理事(写真左)

3/22 冷凍寿司等研究開発施設の起工式を実施

3月22日(金)、(仮称)境の魅力ある食開発拠点施設の起工式を実施しました。
 本施設は、町の農産物や、町が関係する自治体で獲れた水産物を、高度な冷凍技術を活用し冷凍寿司などを開発製造する施設として整備されます。運営者は(株)ONODERAフードサービスとなる予定で、観光客等への提供や、ふるさと納税の返礼品として活用することで、地域経済の更なる発展が期待できます。



起工式の様子

3/30 さかいハッピー親子フェスタが開催!

3月30日(土)に、「さかいハッピー親子フェスタ」が開催されました。このイベントは地域の子育て世代に向けて、近隣の医療従事者たちが連携し、親子の健康を応援する取り組みです。
 保健センターでは、3つの講座が設けられ、なかい歯科クリニック 中井巳智代(歯科医師) さかいスマイルキッズクリニック 篠原宏行(医師) 薬局ファミリー 高橋真吾(薬剤師)、茨城西南医療センター 上野友之(医師)がそれぞれの立場から子ども達の健全な成長発育と健康を守るためのポイントについてお話しくださいました。
 また、親子で楽しめて、ためになるワークショップや紙芝居屋さん、ちんどん屋さんも登場し、晴天の一日、参加者は大いに盛り上がりました。



プレゼントをかけてジャンケン大会 無料相談会での様子

「広報さかい」「広報さかいお知らせ版」へ有料広告を掲載しませんか? 広告募集中

◎ 1段全枠 (44mm×175mm) 15,000円
 ◎ 1段半枠 (44mm×85mm) 8,000円
 ※詳しくは下記まで問合せください。

問合せ先 秘書広聴課 電話 81-1329 E-mail kouhou@town.ibaraki-sakai.lg.jp